



学校教育目標

# 自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

4月号 令和5年4月7日



学校Webページへ

## 夢を育む「学幸」に

こうちょう わらしな なおき  
校長 藁科 直希

新1年生92名が入学し、浦島小学校の児童は、550名となりました。保護者の皆様におかれましては、お子さんのご入学、ご進級おめでとうございます。

さて、野球の世界一決定戦WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）が、3月22日に日本の全勝優勝のもと幕を閉じました。小学生時代に野球をやっていた野球ファンの私は、11月の強化試合から3月の日本ラウンドまでの数試合を東京ドームに応援に行きました。今回3大会ぶりに優勝した侍ジャパンのメンバーの多くは、小学生時代に当時の日本代表の活躍をテレビで見、自分も将来日本代表としてWBCに出場して活躍したいという夢をもったそうです。自分の夢をもち、夢の実現に向け努力を重ね、大舞台で力を発揮し、チーム一丸となって夢を実現させた選手たちの姿に感動と勇気をもった方も多いのではないでしょうか。

一方、日本財団が2022年3月24日に発表した18歳意識調査「第46回国や社会に対する意識（6カ国調査）」において、「将来の夢をもっている」という日本の若者の割合は、59.6%と6カ国中、最下位となっています。（1位：インド93.3% 2位：中国：84.7% 3位：アメリカ82.1% 4位：韓国81.5% 5位：イギリス78.3%）

この結果には様々な要因が考えられますが、日本の社会全体の様子や大人の姿が少なからず影響を与えているのではないかと思います。WBCでは、それぞれの選手が自分の持ち味や強みを発揮し、互いに信じ合い、我々の想像を超える力を発揮し、子どもたちにも夢や希望を与えました。

子どもたちは無限の可能性をもった存在です。子どもたちが学校内外での学びや人との関わりを通して、自分の興味や関心を広げ、将来に夢や希望を抱いてくれたら、とてもうれしいです。そして、学校が子ども同士が夢を語り合い、その夢を育む場となることができたらいへん幸せです。

我々教職員も新年度を迎え、新体制でのスタートとなります。無限の可能性をもった子どもたちと日々接することができる幸せとやりがいをかみしめながら、それぞれの教職員が生き生きと自分の持ち味を発揮して学校全体の教育力を高めていきたいと思っています。学校に関わる全ての人が幸せを感じられ、「学び合い 認め合い 高め合い 共に成長することができる学幸」をめざしてまいります。本年度も保護者、地域の皆様の本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いたします。